

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	410 - 2	新規・継続	継続
事務事業名	芸術文化ホール管理運営事業	一般会計	10 款 5 項 2 目 90 細目	ソフト
所 属	教育委員会 生涯学習部 生涯学習課 芸術文化ホール推進室			総合計画施策体系 4 - 10

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	「文化芸術鑑賞」、「文化芸術創造活動」、「生涯学習活動」の場として、また、中心市街地における賑わい創出を図る中核施設としての「東広島芸術文化ホールくらら」の管理運営を行う。								
対象 (誰・何を対象に)	市民								
事業の概要 及び H28活動計画	【新】1 開館記念事業(25,000千円)								
	開館日	平成28年4月1日(金)							
	こけら落とし公演	平成28年4月8日(金) 日本フィルハーモニー交響楽団の公演							
	ピアノ開き公演	平成28年4月16日(土) 仲道郁代氏(ピアニスト)の公演							
	その他	劇団四季、松竹大歌舞伎、ポップス							
	2 指定管理者による芸術文化ホールの管理運営(202,149千円)								
	(1) 文化事業等								
	5月: NHK「新・BS日本のうた」 6月: 谷村新司、山下洋輔トリオ 7月: がーまるちよば、劇団四季ファミリーミュージカル 8月: 広島交響楽団 9月: ラファエル・アギーレ 12月: 鼓童 ※上記の他にポップス、こども向け公演、ロビーコンサートなど								
	(2) 施設構成								
	大ホール: 1,206席(うち車いす: 6席) 小ホール: 通常245席(うち車いす: 3席)～最大305席(うち車いす: 3席) 市民ギャラリー、サロンホール、練習室・稽古場(3室)、録音スタジオ、多目的室(3室)、研修室(7室)、会議室(4室)、工作室、調理実習室、和室(2室)、文化講座会議室、レストラン・カフェ、こもれび広場、事務室など								
	3 備品購入(3,500千円)								
	4 地下水調査業務(5,638千円) 施設建設による地下水への影響を調査する。								
	5 その他(1,217千円) 工事損害対応費、その他								
									
	芸術文化ホールくらら大ホール(舞台側から)								
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	年間自主事業実施数	事業(回)	-	-	15(40)				
	中心市街地における地域イベント連携事業数	件	-	-	4				
成果目標 (指標設定理由、計算式、数値上では現れにくい成果)	芸術文化ホールくららが市民の「文化芸術鑑賞」、「文化芸術創造活動」、「生涯学習活動」の中核的施設として、どれだけ多くの市民に利用されているかを示す「年間利用者数」及び「利用者満足度」を成果指標として設定した。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	年間利用者数	人	-	-	200,000				
	利用者満足度	%	-	-	80				

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	18,883 千円	81,456 千円	237,504 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	18,883 千円	81,456 千円	237,504 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	410 - 4	新規・継続	継続
事務事業名	安芸津拠点施設(生涯学習センター等)整備事業		一般会計	10 款 5 項 2 目 61 細目
所 属	生涯学習部 生涯学習課 社会教育係		総合計画施策体系	4 - 10

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	安芸津支所及び周辺市有施設の複合化、機能移転などの施設の再配置を行うことにより、地域拠点の機能強化を図る。																									
対象 (誰・何を対象に)	関係施設:安芸津支所、旧あきつ世代間交流センター、安芸津文化福祉センター及び安芸津生涯学習センター																									
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 事業概要 安芸津支所及び安芸津生涯学習センター等の再配置と機能の複合化を図り、利便性の向上を目指すもの。</p> <p>2 事業工程</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>平成26年</td><td>3月31日</td><td>世代間交流センター閉館</td></tr> <tr><td></td><td>4月～9月</td><td>旧世代間交流センターの支所等への改修</td></tr> <tr><td></td><td>10月</td><td>支所・三津地区拠点施設等移転、生涯学習センター一部利用開始</td></tr> <tr><td></td><td>10月～平成27年2月</td><td>旧安芸津支所解体工事</td></tr> <tr><td>平成27年</td><td>3月～平成28年3月</td><td>生涯学習センターホール・図書館新築工事</td></tr> <tr><td>平成28年</td><td>4月</td><td>生涯学習センターホール・図書館開館</td></tr> <tr><td></td><td>4月～平成28年11月</td><td>旧生涯学習センター解体</td></tr> </table> <p>3 解体工事(24, 180千円)</p> 					平成26年	3月31日	世代間交流センター閉館		4月～9月	旧世代間交流センターの支所等への改修		10月	支所・三津地区拠点施設等移転、生涯学習センター一部利用開始		10月～平成27年2月	旧安芸津支所解体工事	平成27年	3月～平成28年3月	生涯学習センターホール・図書館新築工事	平成28年	4月	生涯学習センターホール・図書館開館		4月～平成28年11月	旧生涯学習センター解体
	平成26年	3月31日	世代間交流センター閉館																							
		4月～9月	旧世代間交流センターの支所等への改修																							
	10月	支所・三津地区拠点施設等移転、生涯学習センター一部利用開始																								
	10月～平成27年2月	旧安芸津支所解体工事																								
平成27年	3月～平成28年3月	生涯学習センターホール・図書館新築工事																								
平成28年	4月	生涯学習センターホール・図書館開館																								
	4月～平成28年11月	旧生涯学習センター解体																								
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)																					
	ホール・図書館新築工事進捗率	%	40	100	—																					
	旧安芸津生涯学習センター解体工事進捗率	%	—	—	100																					
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	完成後は、生涯学習センター管理運営事業及び生涯学習活動事業の中で成果指標を設定する。																									
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)																	

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	284,287 千円	499,389 千円	24,891 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	269,200 千円	441,900 千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	15,087 千円	57,489 千円	24,891 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	410 - 5	新規・継続	継続
事務事業名	道の駅管理運営事業	一般会計	6 款 1 項 3 目 71 細目	ソフト
所 属	産業部 農林水産課 農政係	総合計画施策体系		4 - 10

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	道路の利用者に対し良好な休憩場所を提供するとともに、地域情報の受信、発信等による地域間交流の促進及び農産物等地元産品の販売による地域の活性化を図る。								
対象 (誰・何を対象に)	施設利用者								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 事業の概要 観光客や市民の憩いの場となっている「道の駅湖畔の里福富」の駐車場、公園、公衆トイレなどの管理運営を行う。</p> <p>2 施設の概要 施設の名称: 湖畔の里福富(平成20年開設) 設置施設: 交流館、交流館体験学習室、多目的ホール、多目的グラウンド、デイキャンプ場(12サイト)、ふれあい広場(大型遊具、芝生広場)、駐車場(大型6台、普通車147台、二輪12台)、第2駐車場(普通車170台)、トイレ、農産物加工室</p> <p>3 指定管理者による施設の管理・運営 地元協議会を指定管理者として施設の管理・運営を行うことにより、効果的かつ効率的な運営と利用者へのサービスの向上を図る。 指定期間: 平成24年4月1日～平成29年3月31日 業務内容: 駐車場の管理、休憩所及びトイレの管理、物産館での地元特産品や農産物の販売・PR、レストランの営業</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  交流館施設 </div> <div style="text-align: center;">  大型遊具 </div> </div>								
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	施設の利用者数(有料施設)	人	37,661	40,000	40,000				
	交流館利用者(レジ通過者)数	人	235,296	250,000	250,000				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	地元産品の販売による地域活性化を目的とした施設であることから、レジ通過者数及び販売額を指標として設定する。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	交流館販売額	千円	212,891	210,000	210,000				

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	37,191 千円	53,949 千円	39,885 千円	千円
	財源内訳	2,062 千円	2,062 千円	2,938 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	3,407 千円	2,700 千円	3,400 千円	千円
	その他	31,722 千円	49,187 千円	33,547 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	410	-	6	新規・継続	継続
事務事業名	中心市街地活性化推進事業	一般会計	7 款	1 項	2 目	60 細目	ソフト
所 属	産業部 商業観光課 商業振興係					総合計画施策体系	4 - 10

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	中心市街地に多様な都市機能をコンパクトに集めて、歩いて暮らせる生活空間を実現させるとともに、観光・商業を活性化させ、にぎわいのある中心市街地の形成を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	東広島商工会議所、東広島市観光協会、西条駅前商店街振興組合、事業者、地権者等						
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 中心市街地活性化事業補助(1,000千円) 東広島市観光協会が行う、酒蔵通り周辺のにぎわいの創出に資するイベント等を支援する。</p> <p>2 新規出店支援事業補助(4,800千円) 中心市街地にある酒蔵通り周辺での、空き店舗を活用した新規出店のための改装等への支援や、軒先や駐車場等の空いたスペースを利用した出店への支援を行う。</p> <p>3 アンテナショップの運営(2,943千円) 酒蔵通り周辺の空き店舗を活用し、地域産品等のPR・販売等を行うことができるスペースを提供し、事業者が自ら一定期間出店を行うことで、にぎわいの創出を図るとともに中心市街地での事業の可能性を探りながら新規出店を促す。</p> <p>【新】4 Free Wi-Fi環境の整備(2,779千円) 中心市街地の来訪者の周遊性を向上させるため、西条駅前の商店街等にFree Wi-Fiのアクセスポイントを整備する。</p>		 新規出店支援事業交付対象店舗 (H27.12開店)		 中心市街地活性化事業によるイベント		
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)		
	補助対象イベント数	件	9	6	9		
	新規出店支援事業実施件数	件	—	2	10		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	平成25年度に策定した東広島市中心市街地活性化基本計画における活性化の数値目標である、観光客数、歩行者・自転車通行量を成果指標とした。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	29年度 (実績値)	29年度 (目標値)
	中心市街地の観光客数	人/年	279,781	274,000	279,800	—	279,800
	中心市街地の歩行者・自転車通行量	人/日	—	—	—	—	12,400

3 コスト情報

		26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	1,013 千円	248 千円	11,770 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	3,633 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	1,013 千円	248 千円	8,137 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	410 - 8	新規・継続	新規
事務事業名	定住促進事業	一般会計	2 款	1 項	7 目 72 細目
所 属	企画振興部 市政情報課 シティプロモーション推進係			総合計画施策体系	4 - 10

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	東広島市の地域の特色や魅力について情報発信し、UIJターン希望者を受け入れる環境を整備することにより、首都圏をはじめとした全国各地から東広島市へのUIJターンを促進する。						
対象 (誰・何を対象に)	東広島市へのUIJターン希望者						
事業の概要 及び H28活動計画	<p>【新】1 定住フェア等への参加 首都圏・関西圏で開催される定住フェア等へ参加することにより、東広島市のUIJターンに関する情報を発信するとともに、東広島市へのUIJターンに関心ある相談者への対応を行う。</p> <p>【新】2 PR情報誌の作製・配布 東広島市の地域の特色や魅力、UIJターンに関する情報をまとめた冊子を作製し、首都圏、関西圏、広島市内で配布する。</p> <p>【新】3 特設Webサイト等制作 県外から東広島市(人口増加地域以外)へ移住した人のインタビュー記事、相談窓口等の他、東広島市への定住に関する情報を集約した特設ウェブサイトを構築する。 また、この特設ウェブサイトに誘引するきっかけとなる動画を制作し、特設ウェブサイトやSNS等を活用して情報発信する。</p> <p>【新】4 東広島くらし実体験ツアーの開催 東広島市へのUIJターンに関心のある者(主に広島県内在住者を対象)が、UIJターンを受け入れる地域の関係者や先輩移住者から話を聞く機会となるセミナーを開催し、併せて農業や飲食店等の体験を行う日帰りバスツアーを開催する。</p> <p>【新】5 空き家活用交付金 定住対策に取り組む住民自治協議会を対象に、地域づくり推進交付金の地域選択項目として、空き家活用交付金を創設し、空き家の所有者に対する意向確認や市の窓口に来られた移住希望者からの相談に応じ、マッチングに取り組む住民自治協議会に対し、50,000円/年の交付金を交付する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【UIJターン】=3つの人口還流現象の総称</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Uターン現象: 地方から都市へ移住した後、再び地方へ移住すること。 ・Iターン現象: 都市から地方へ移住、特に出身地とは別の地方へ移住すること。 ・Jターン現象: 地方から大規模な都市へ移住した後、地方近くの中規模な都市へ移住すること。 </div>						
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)		
	定住フェア・セミナー等への出展回数	回	0	0	5		
	移住体験ツアー開催回数	回	0	0	1		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	<p>本来であれば、UIJターンにより東広島市に移住した世帯数や移住者数を成果指標とすべきところであるが、平成28年度は本事業の始動期であることから、情報発信の広がりを示すアクセス件数及び相談受付件数を成果指標とした。</p> <p>なお、平成26、27年度の定住相談受付件数は、地域政策課で受け付けた実績値(※平成27年度は12月末まで)を記入している。</p>						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	定住特設サイトのトップページの月平均アクセス件数	件/月	-	-	600		-
	定住相談受付件数(市窓口・電話・フェア等)	件	47	(実績値※) 29	60		-

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	0 千円	0 千円	318 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	千円	千円	318 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号 410 - 9	新規・継続	新規
事務事業名	道の駅整備事業	一般会計	2 款 1 項 7 目 27 細目
所 属	企画振興部 企画課 地方創生係	総合計画施策体系	4 - 10

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	本市の観光資源や特産品などの魅力の発信や、子育て世代への定住促進など、本市の目指す地方創生に資する道の駅を、一般国道2号西条バイパス沿線に整備するもの。																																																					
対象 (誰・何を対象に)	西条バイパス利用者、市民等																																																					
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 整備予定地の用地取得等(63, 398千円) (仮称)西条バイパス道の駅にあたり、整備予定地の用地取得に向けて、準備を行う。 (1) 用地調査・測量 (2) 埋蔵文化財調査 (3) 前谷磯松線道路施設交付金返還</p> <p>2 地域連携施設の検討(6, 935千円) (1) (仮称)西条バイパス道の駅の地域連携施設の整備、運営管理について、官民連携手法による実施の可能性を調査・検討する。 (2) (仮称)西条バイパス道の駅の地域振興内容の検討にあたり、関係者の視点から意見を求め、事業に反映させるため、関係者で構成する検討会を開催する。</p> <p style="text-align: center;">◎ 基本計画における道の駅の諸元 造成面積 2.6ha、延床面積 約2,000m²、駐車場台数 222台 等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>(仮称)西条バイパス道の駅 基本計画 鳥瞰図</p> </div> <div style="text-align: center;"> <table border="1" style="border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 基本計画の策定</td> <td style="background-color: black;"></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 測量・地質調査・設計</td> <td></td> <td style="background-color: black;"></td> <td style="background-color: black;"></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 用地測量・買収</td> <td></td> <td></td> <td style="background-color: black;"></td> <td style="background-color: black;"></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 工事(造成・建築・駐車場等)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="background-color: black;"></td> <td style="background-color: black;"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 事業手法・事業者選定等</td> <td></td> <td style="background-color: black;"></td> <td style="background-color: black;"></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 道の駅開設・登録準備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="background-color: black;"></td> <td style="background-color: black;"></td> </tr> </tbody> </table> <p>(仮称)西条バイパス道の駅 工程表</p> </div> </div>						H27	H28	H29	H30	H31	H32	1 基本計画の策定							2 測量・地質調査・設計							3 用地測量・買収							4 工事(造成・建築・駐車場等)							5 事業手法・事業者選定等							6 道の駅開設・登録準備						
	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																
1 基本計画の策定																																																						
2 測量・地質調査・設計																																																						
3 用地測量・買収																																																						
4 工事(造成・建築・駐車場等)																																																						
5 事業手法・事業者選定等																																																						
6 道の駅開設・登録準備																																																						
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)																																																	
	道の駅地域連携施設の整備・運営管理方式の決定	%			100																																																	
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)																																																						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)																																															

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	千円	千円	70,471 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	千円	千円	70,471 千円	千円